



今年度1年のしめくり

そろそろ、令和6年度の学習のしめくりの時期となりました。今月の参観日には学校としての成果を報告します。子どもたちの頑張りをしっかりと整理し成長できたところは褒め、苦手と思われるところは復習できるように学校でも指導に取り組んでいるところです。また、本校でも文科省GIGAスクールプロジェクトにより一人一台の端末を使用し学習に取り組んでおります。なるべく家庭に持ち帰ることを奨励しております(誤って破損した場合の補償付)。是非、Wi-Fi環境を整え自学自習に取り組めるよう、ご協力をお願いします。端末には「タブドリ(タブレット AIドリル)」「キーボー島」「プレイグラム」など様々な学習アプリがあります。このような機能を駆使し苦手の克服に取り組むことが可能です(検索履歴チェックで通知機能あり)。タブレットを持ち帰った時には、ご家庭でも上記のような学習に取り組めるよう励ましをお願いします。



比屋根小校歌

1月10日に、3学年の社会科の授業の一環で比屋根小学校ができて前の土地の様子などを知るために、本校の創立当初の事をご存じの「安慶名一郎」氏をお迎えしてお話を伺いました。比屋根小学校が高原小学校から分離する前、ここは田畑であったこと。比屋根小学校ができてから周辺の住宅が増え始めにぎやかになったことなどを話して頂きました。その他、知っている児童も多いと思いますが、安慶名さんは本校の校歌の作詞者であり、毎年のように入学式や卒業式に出席され児童とともに比屋根小校歌を声高らかに歌っています。歌詞をみるとこの比屋根地区から臨む東海岸の様子がうまくとらえられ、情感豊かで素敵な光景が目に見えてきます。本校の校章もこの東海岸がテーマとなっていることがわかります。まだ歴史の浅い学校ではありますがこうして、創立当時の校歌作詞者と顔をあわせることができるのもよい機会となっていると感じます。安慶名さんには、これからもお元気で本校の発展を見守って欲しいと思います。



朝食支援

1月15日無事朝食支援がスタートできました。現在は1年生と6年生のクラスです。保護者と参加し一緒に卵焼きの作り方を習いながら作業する姿が微笑ましく、児童も「やってみたい」と楽しそうに積極的な姿勢が大変良かったです。他校からもやってみたいと問い合わせが複数来るほどです。本校のボランティアさんのご協力のおかげで実施にこぎ着けることができました。心より感謝申し上げます。

食材の寄贈(くじら寺子屋・味自慢・社会福祉協議会・沖縄市)も想定を上回り、お米だけでも60kg、海苔や食用油、ふりかけ等々があり、重ねて感謝の意を表したいと思います(写真以外多数)。今後もボランティアさんを募集します。一月に一回(水曜日)程度で参加日も調整可能です(急な不参加も想定済みですのでご心配なく)。担任を通じてご連絡頂けると幸いです。



避難所キャンプ

1月24日～1泊、本校の体育館にて避難所キャンプを行いました。目的は災害時を想定し避難所の開設訓練と将来の防災リーダーを育てるため(今回は高学年児童を中心に募集)です。当日参加の児童や保護者は、備蓄倉庫の物資の活用から名簿管理、エリア分け、トイレ、食事など多様な視点から係を分担し協力して活動することの大切さを学んでいました。夜は避難所パーティションを活用して一泊し、翌朝はグランメールさんの料理長の協力でおいしい牛汁の炊き出しを頂きました。また備蓄倉庫のハイブリット発電機の使い方を Bananaconceptさん、中部ガスさんにデモを実践してもらい電気のありがたさを学びました。全体を通してNPO 防災サポート沖縄さんにご指導頂きました。ご協力に感謝します。

